

友の会拡大・強化「月間」はじまる



北支部ニュース

第八号
2013・11・1
発行人



「友の会デイ」では骨密度の測定

十月一日から二〇一三年友の会拡大・強化「月間」がはじまりました。初日には、花丘診療所職員の皆さんと一緒にスタート集会を開き、冒頭に山道花丘診療所長挨拶のあと、今道北支部長が「月間」の行動提起を行いました。支部ではこの期間中に会員の地域訪問や友の会デイを軸に取り組みを進めています。



さあ！これから地域訪問へ



「地域訪問」は新聞郵送の会員さんを対象に行っています。訪ねていった先が、駐まさん宅には新しい家があり、軒も建ってたりと、一軒一軒「すこやか長崎」は一体いずこへ？という場面もありました。初めて参加した人からは「遠いところまで来てくれてと喜んでもらって参加してよかった」と感想が寄せられました。友の会支部では毎週火曜日に月間推進会議を開き総力で取り組んでいます。



あら？
な—んかおかしか？？

超！たのしかった～

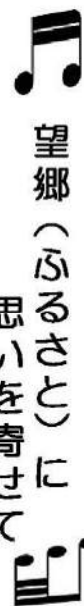
鳩だして～

花丘フロック日帰り旅行

十月二十七日、野母崎「海の健康村」へ日帰り旅行を行いました。花丘フロックとしては最後の旅行となります。女神大橋・軍艦島資料館の見学を終えて、十一時半過ぎ健康村へ到着しました。温泉につかり、海の幸いっぱい昼食をとりながら、鈴木勝利支部委員のグレイドアップしたマジックやカラオケ、ビンゴゲーム等で大きな盛り上がりを見せました。秋晴れの中、総勢三六名の気分は最高！権現山からの眺望を楽しみ帰路につき



青い海と軍艦島を背景に記念撮影



望郷（ふるさと）に
思いを寄せて

『日本のうたごえ祭典 in おおさか』の出演推薦選考を兼ねた「長崎のうたごえ演奏交流会」が、十月六日、NBCホールで行われ、花丘診療所の食事に集う会員メンバーの「花丘ふれあい」うたごえ会も出場しました。

原発事故の放射線汚染で故郷へ戻れない人々に思いを寄せて、東北民謡「斉太郎節」を。



また、日本領土なのに今はロシア人が住む北方の島々を望む知床の里。かつて住んでいた島民の望郷の念をへ知床旅情に託し、声を一つに合せてみました。

選考には漏れましたが、（斉太郎節）には「船が迷わずに目的につきましたね」（知床旅情）は「味のある歌声が響き、人間臭さがないとよかった」との審査員の講評をいただきました。

インフルエンザの 予防接種は お済みですか

インフルエンザの季節になりました。花丘診療所でも予防接種を行っています。



♪チョッと知っ得♪



雑炊（ぞうすい）とおじや？

「鍋」が似合う季節となりました。おいしい具を平らげた後の楽しみは、「おかゆ状」の食べ物です。これは満腹でも別腹に納まります。

さて、この食べ物は「雑炊」それとも「おじや」？

事前の聞き取りでは、「地方によって呼び方が違うが内容は同じ」と「雑炊は米から炊くもの」の二つの持論が拮抗しています。

某国文学者によると、「おじや」は、ご飯をそのまま鍋に入れて作ります。「雑炊」は、ご飯を水洗いし、水を切った後で炊き込みます。とのことでした。



今後のスケジュール

11月12日(火)	午前10:00～	小物づくりサークル
11月14日(木)	午後2:00～	ストレッチサークル
11月16日(金)	午前10:00～	ふれあい食事会
11月21日(木)	午前10:00～	写真を楽しむ会
11月21日(木)	午後2:00～	ストレッチサークル
11月26日(火)	午前10:00～	小物づくりサークル
11月28日(木)	午後2:00～	ストレッチサークル
12月03日(火)	午前9:30～	「すこやか長崎」折込み
12月07日(土)	午前10:00～	ふれあい食事会
12月09日(月)	午後2:30～	第14回北支部委員会

各サークル、折込みは花丘診療所2F会議

連絡先：長崎健康友の会北支部
（花丘診療所内）
TEL 848・9171

編集責任者：溝浦律子